

■ 行政・司法・経済・社会——植民地時代のマラウイを総合的に研究できる貴重な記録

# 英領アフリカ政府報告書集 マラウイ 1907-1967 年 Malawi Under Colonial Rule, in Government Reports, 1907-1967

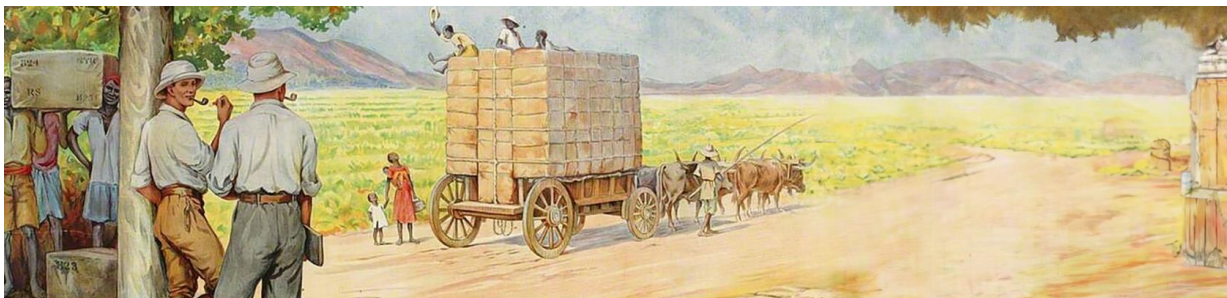
## 独立に向かうマラウイの歩みを記録した重要な政府報告書



本コレクションには、マラウイの植民地政府による文書が収められています。これらの文書は、イギリスがこの国でどのように植民地支配を行っていたのかを明らかにしています。報告書は利便性のため9つの独立した巻に分類されています。それらは、行政、財政、司法・警察、天然資源(1)、天然資源(2)、社会サービス、運輸・公共事業、通信・郵便貯金、およびその他の分野です。

このコレクションに含まれる政府報告書は、20世紀の重要な出来事や発展を網羅しています。その中には、1907年の中央アフリカ保護領の解体、第一次・第二次世界大戦、そしてマラウイの独立宣言などが含まれます。これらの報告書は、マラウイの歴史、アフリカにおけるイギリス植民地支配の発展と解体、そして植民地行政が先住民の権力構造に対してどのように態度を変化させていったかを知るための貴重な資料を提供します。

注: ニヤサランドに関連する年次部門別報告書の詳細は、Robin Palmer 博士が執筆したマイクロフィルム版のガイドに記載されています。



### 大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費 (Annual Hosting Fee) は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

**トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで**

日本総代理店 **極東書店**

**FAR EASTERN BOOKSELLERS**  
KYOKUTO SHOTEN LTD

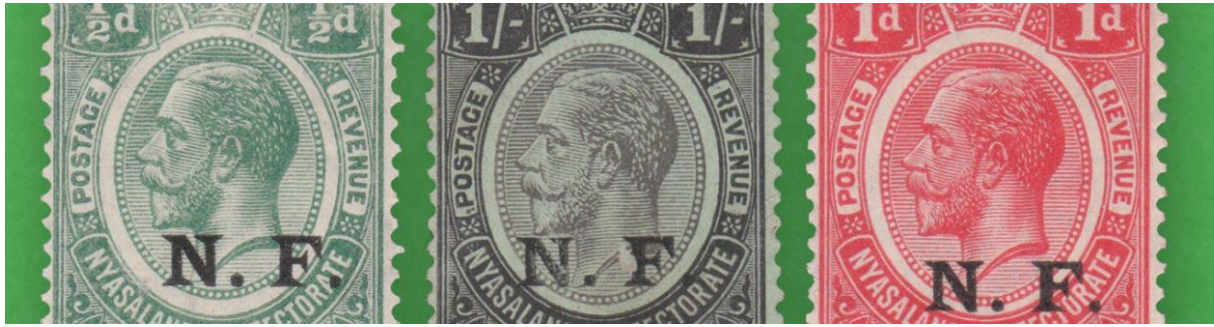
〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル  
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761  
075(353)2093 FAX (353)2096  
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: [info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)





本報告書は部門ごとに整理されています。各時期の報告書を比較することで、イギリス植民地統治の期間を通じて、それぞれの政府機関がどのように発展していったのかを知ることができます。これらの文書には、1907年の中央アフリカ保護領の解体、第一次・第二次世界大戦、そしてマラウイの独立宣言が記録されています。

各報告書の冒頭には、当時存在していた各部門の一覧が掲載されています。これらの目次を比較することで、植民地政府の組織構造が時間とともにどのように変化したのかを把握することができます。監査報告、予算見積もり、その他の財務報告には、植民地政府がどのように資源を配分していたのかについての定量的なデータや統計が豊富に含まれています。

このコレクションが対象とする時期を考慮すると、研究者や学生はこれらの資料を活用し、イギリス帝国からマラウイへの権力移譲の過程をたどることができます。その最終的な到達点が、1964年のマラウイ独立宣言です。

## ■テーマ別に全9パートに整理されたアーカイブ

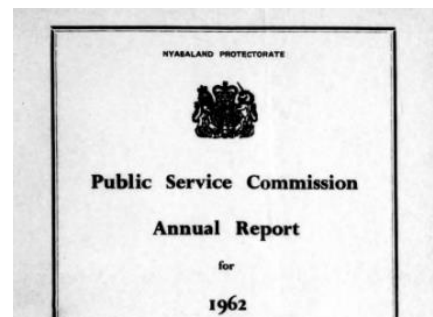
### 1. Administration 1931-1963

「Native affairs」に関する記録では、毎年の進展状況が記されており、それは政府の掲げた目標、すなわち「アフリカ人の知的・道徳的・経済的水準を、王冠がこの領土の行政を担った当時よりも高めるための訓練と教育を推進する」ことにどれだけ寄与したかという視点で報告されています。これらの報告書は、主に管轄区、統治構造、そして地元の首長たちとの交渉に焦点を当てており、行政的な性格が強いことが分かります。

「Native Welfare Committee reports」は、その後正式な部門が設置される以前に、後の行政機関が管轄することになる多岐にわたる問題を扱っており、「ネイティブ問題」報告書には含まれなかった行政上の情報をまとめる役割を果たしていました。

「reports upon Departmental Activities」は、ネイティブ福祉委員会の最終報告から9年後に始まっており、これらの報告のより公式な性格から、間の期間により正式な行政機関が確立されたことが読み取れます。

「Public Service Commission」は、「reports upon Departmental Activities」の最後の発行から3年後に設立され、同じ年には警察委員会と司法委員会も設立されました。1960年代初頭は、行政権限が総督から各部門へと移譲される制度改革の時期であり、この変化については「Public Service Commission reports」、特に1962年の年次報告書で詳しく記録されています。





## 2. Finance 1911-1966

これらの財務報告書および決算書には、歳入、収入、支出といった一般的な要素が含まれています。初期の報告書と後期の報告書を比較すると、後のものでは記録に伴う記述の量が増えている点が主な違いとして挙げられます。

1940年のDevelopment Actの施行前後の予算書を比較することで、この法律の導入が財政にどのような影響を与えたのかを研究することが可能です。1918-1919年の監査報告には、1919年に監査局で発生した火災についての言及がありますが、焼失した記録についての具体的な記述はありません。

Reports of the Registrar of Insuranceは、1956年のInsurance Actの施行により作成が義務付けられました。これらの報告書は、主に保険業界全体の発展や、その成功を妨げる障害の排除に焦点を当てています。Customs and Excise reportsは、1954年から1959年の期間を対象とした最初の報告書から始まっており、この報告書には関税部門が創設された理由についても記載されています。

## 3. Judicial and Police 1917-1964

これらの報告書は、司法、戸籍登録、警察、刑務所、防衛に関する様々な事項を取り上げています。第二次世界大戦に関連する一部の報告書が欠落しており、特に司法報告書への影響が大きく見られます。これらの報告書には、数値データが記載されており、それに伴う説明文が付されています。

## 4. Natural Resources - Arable and Animal Husbandry 1909-1965

ここに分類される多数の報告書は、ニヤサランドの天然資源が乏しく貧弱であったという実態とは対照的なものとなっています。中でも、最も詳細な報告が行われているのは農業、獣医学、地質調査に関するものです。1944年以降、農業報告書は2部構成となり、第2部は主に実験的研究に関する内容となっています。初期の農業報告書には、獣医学や林業に関する記述も含まれていましたが、後にそれぞれ独立した報告書として発行されるようになりました。

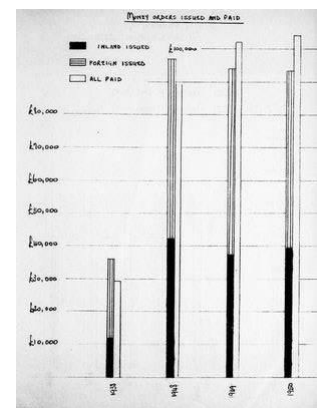
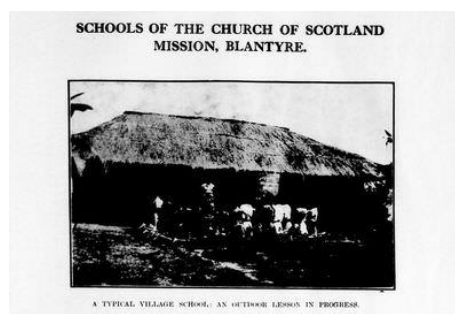


耕作および畜産に関する天然資源という広範なカテゴリーには、Provincial Natural Resources Board、農業、Agricultural Production and Marketing Board、獣医、畜産研究、野生動物・魚類・ツェツェバエ対策、漁業研究、茶業研究所、土地・測量、林業に関する報告書が含まれています。

## 5. Natural Resources - Geology, Water and Power 1923-1964

当初は他の天然資源関連報告と一括されていましたが、これらの報告書は公共インフラの提供に関するものです。多くの報告書は電力供給に関するもので、特にPower and the Federal Power Boardの報告書は連邦レベルで作成されたものです。また、地質調査についても、水資源調査のための地質調査に関連するため、このカテゴリーに含まれています。

ENCLOSURE I (C)—Continued.						
Heads and Sub-Heads.	Estimated Expenditure.	Actual Expenditure.		Under the Estimate.		Remarks.
		£	s. d.	£	s. d.	
<b>8. CUSTOMS &amp; IMMIGRATION</b>						
Personal Emoluments...	2,500	2,739	4 10	89	4 10	
Subordinate Staff...	619	561	15 6	57	1 6	
Other Charges...	70	117	0 5	47	0 5	
Travelling Expenses...	700	659	10 11	40	9 1	
Passages to and from the Port...	60	60	0 0		0 0	
Boat of house for Indian Clerk...	30	30	0 0		0 0	Quarters provided
Incidental Expenses...	83	81	5 7	1	14 5	Normal
<b>Total Customs and Immigration</b>	<b>4,249</b>	<b>4,169</b>	<b>0 3</b>	<b>111</b>	<b>5 3</b>	<b>Under the Estimate £22 10 s.</b>
<b>9. AGRICULTURE</b>						
Personal Emoluments...	2,450	2,378	13 3	72	6 9	
Subordinate Staff...	24	20	11 8	3	8 4	
Other Charges...	160	156	10 3	3	4 9	
Travelling Expenses...	498	781	0 0	283	0 0	
Passages to and from the Port...	130	190	0 0	60	0 0	
Boat of House Expenditure...	7	5	10 0	1	4 0	
Incidental Expenses...	3,871	5,263	0 2	1,489	0 0	
<b>Total Agriculture</b>	<b>5,271</b>	<b>5,263</b>	<b>0 2</b>	<b>148</b>	<b>0 0</b>	<b>Under the Estimate £17 10 s.</b>
<b>10. MARINE TRANSPORT DEPARTMENT</b>						
Personal Emoluments...	2,851	2,612	10 4	238	0 8	
Subordinate Staff...	1,189	1,168	10 3	21	6 9	Liability forward



## 6. Social Services 1907-1967

ニヤサランドの植民地政府が提供した社会サービスは極めて限定的かつ基本的なものであったことは、多くの研究者によって指摘されています。例えば、教育および医療・保健サービスの多くは、様々なキリスト教宣教団によって運営されていました。

1954年以降、非アフリカ人向けの教育および高等教育の責任は連邦政府に移管され、それ以降の非アフリカ人向け教育の報告書は連邦レベルで作成されています。Medical/Health reports は詳細な内容となっており、特に 1954-1963年の Medical/Health reports は連邦政府によるものです。また、労働関連の報告書は主に 南アフリカ、南ローデシア、北ローデシアへのニヤサ人労働者の輸出に関するものであり、植民地政府がこの労働力輸出によって得られる収益を期待していたことが記録されています。

30

While this rule was in force most excellent work was done, the Channi-Makumbi road in particular being cleared for a short distance on either side along its whole extent.

The reason for the adoption of these measures has been repeatedly explained to the headmen and inhabitants of every village, and I can state with confidence that the natives are gradually becoming alive to the risks they run from the fly, as is shown by the increased use of fly-whisks by travellers.

Owing to the extension of the clearing operations this year a large supply of firewood has been available, and therefore visits to the fly-infested forests for procuring this necessity have been avoided.

**FEBRILE DISEASES.**

Small-pox.—A return of the vaccinations which were performed during the year is appended below—

	Successful.	Refused.	Partial.	Not seen.	Total.
Lions Hill and Ben.	2,041	1,079	122	44	3,286
Mankwato	1,281	98	1,249	142	2,730
Manly and Vee sites	4,012	1,644	4,096	448	10,200
Stutterheim	2,364	241	285	27	2,917
Upper Chama	4,762	1,006	1,023	11	6,802
Lydenburg	1,241	1,274	4,089	1,276	6,880
Lilongwe	1,700	1,214	1,000	1,000	5,114
Manly	1,011	248	493	184	1,936
Manly	1,011	248	493	184	1,936
Manly	1,011	248	493	184	1,936
Manly	1,011	248	493	184	1,936

## 7. Transport and Public Works 1910-1964

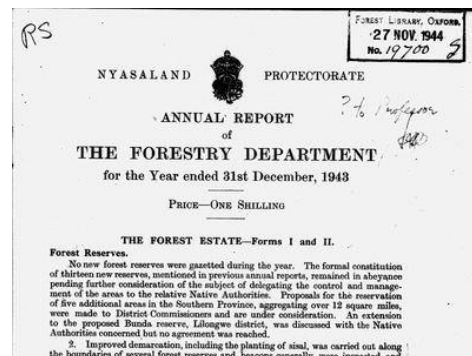
最も詳細な報告書が作成されているのは 公共事業局に関するものです。民間航空に関する報告書は 1954/55 年から 1960/61 年 までの期間、連邦レベルで作成されました。これらの報告書の多くは 公共事業に関するものであり、職員数のリストや、輸出用に生産された物資の数量などが含まれています。また、自動車登録局および道路サービス庁の報告書には、車両の種類別統計が掲載されており、さらに登録された自動車のモデル別統計も含まれています。

## 8. Communications and Post Office Savings 1912-1964

「Report of the Posts and Telegraphs Department, for the Years 1922/23-1962/63」には、郵便・電信に関する詳細な情報が記録されています。これには、送付された郵便物の数量や発送元の詳細、さらには郵便局の一般会計報告が含まれています。郵便貯金銀行に関する報告書には、通常の財務統計とは異なり、口座保有者の所在地や人種に関する統計も含まれています。1954/55 年以降の郵便・電信に関する報告書、および 1954 年以降の郵便貯金銀行に関する報告書は、連邦政府によって作成されました。

## 9. Miscellaneous 1917-1963

一部の広報および情報関連の報告書は、連邦政府によって作成されたものです。同様に、ローデシア＝ニヤサランド観光局の報告書も連邦政府に属します。Publications Bureau of Northern Rhodesia and Nyasaland は、これまで教育局が発行していた 一般書籍、文法書、辞書などを出版していました。また、Central African Statistical Office および Central African Archives も、いずれも連邦機関でした。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで

 日本総代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp